



平成29年度の一般会計予算

一般会計の予算の内訳を見てみよう。

収入

支出

札幌市の収入のうち、
私たちが納める市税は
およそ3分の1なのね。



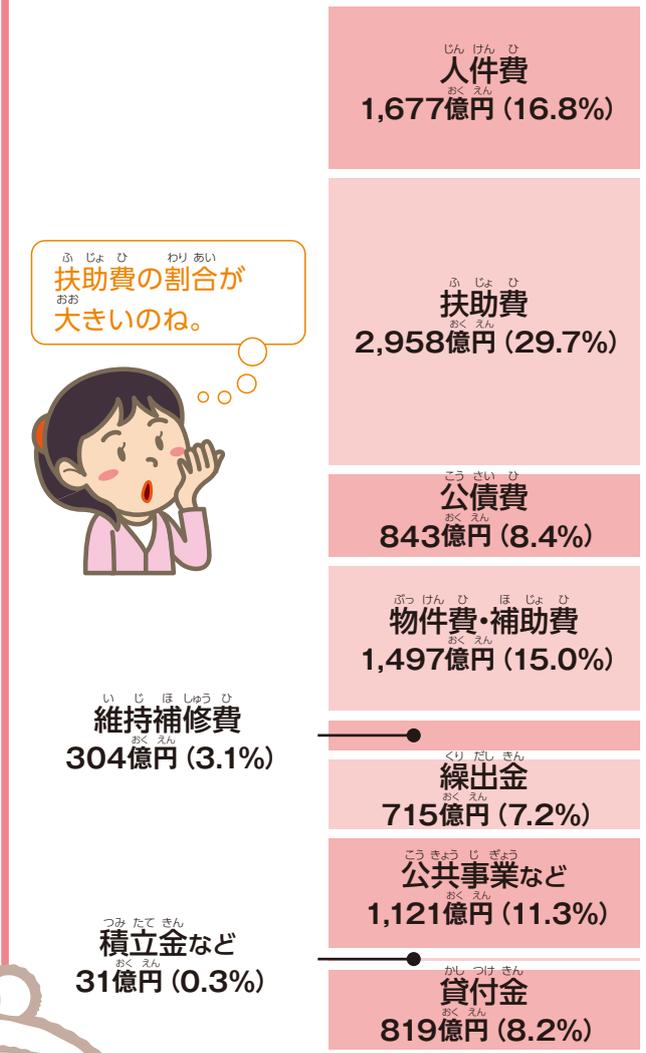
使用料・手数料など
555億円 (5.6%)

市債(臨時財政対策債)
600億円 (6.0%)

市債(建設債など)
585億円 (5.9%)

貸付金返済金
819億円 (8.2%)

扶助費の割合が
大きいのね。



維持補修費
304億円 (3.1%)

積立金など
31億円 (0.3%)

人件費
1,677億円 (16.8%)

扶助費
2,958億円 (29.7%)

公債費
843億円 (8.4%)

物件費・補助費
1,497億円 (15.0%)

繰出金
715億円 (7.2%)

公共事業など
1,121億円 (11.3%)

貸付金
819億円 (8.2%)

平成29年度
一般会計予算
9,965億円

市税 市民税、固定資産税、都市計画税など

地方交付税 税収の多い自治体と少ない自治体の間の財源を調整するなどの目的で、いったん国が集めた税を自治体に再配分しているもの

国庫支出金 国が必要と認めた事業に対して、国から市に配分するお金

臨時財政対策債 本来、国が現金で交付すべき地方交付税の一部について、市が代わりに一時的に行う借金

扶助費 社会保障制度の一環として、生活困窮者、高齢者、子ども、障がいのある方などに対して行っている様々な支援に要する経費(例:生活保護費、児童手当)

公債費 借金の返済(元金:717億円、利息:126億円)

物件費 物品の購入、賃借、業務の外部委託などにかかる経費